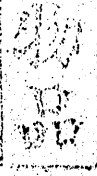


愛知教育

心理學研究號

(一月特別號)



目次

新春號のはじめに	(一)	山村 敏行
文化と頽廢	(二)	野上 俊夫
心理學の種々の相	(三)	岩井 勝二
職業指導の意味	(四)	桐原 漢見
スポーツと心理學	(五)	中村 弘道
關西應用心理學會記	(六)	古賀 行義
思潮小觀	(七)	
歐洲の學事視察	(八)	豊島 松治
教育時報	(九)	
本會記事	(十)	
互助會記事	(十一)	

34-76

愛知教育

二 月 號

目次

- 断え間なき途らざる
鋭意の修養 (一) 山村 敏行
- 社會に就ての理解 (二) 綿貫 哲雄
- 直觀と教育 (三〇) 百島 まさ
- 國史讀本に於ける生
命語の研究 (二六) 千秋小學校
- 高等小學國史書に於
ける眞言宗及び禪宗
の研究 (三九) 鹿野 英洲
- 貧困兒童就學獎勵に
就て (四八) 石墨齋四郎
- 作業科に就きて (五一) 戸田 求
- 我校のリレーのハン
ヂキヤツブ (五三) 勝川第二
尋常小學校
- 思潮小觀 (五八) 柿原 明十
- 地質研究旅行茶臼山
に登るの記 (六二) 後藤彦一郎
- 神を裝ふ者へ (六三)
- 教育時報 (六七)
- 本會記事 (七三)
- 教員互助會記事 (七五)

愛知教育

三 月 號

目 次

教育と生命の両面	(一)	山村 敏行
國体の倫理觀人生觀	(二)	渡邊 龍聖
政治觀	(三)	在藤 隆爾
教材の内觀と教法	(四)	堀尾 義根
小學校教科書に現れたる短歌の研究	(五)	千秋小學校
國定讀本に於ける生命語の研究	(六)	鹿野 英洲
高等小學國史書に於ける眞言宗及び禪宗の研究	(七)	後藤 博美
生活記録による訓育の指導	(八)	自井 秀雄
地理の一時間の指導	(九)	石黒健太郎
小學校に於ける籃球の指導	(一〇)	鳥居 龍藏
思潮小觀	(一一)	安藤源次郎
愛知縣の上代史蹟を訪問して	(一二)	中井 太六
外人の見たる日本の教育	(一三)	栗田 丹治
細井平洲先生の墓	(一四)	中等教育部會
現代世相と少年教育	(一五)	
考查認定調査案	(一六)	
明日の反古句稿	(一七)	
教育時報	(一八)	
本會記事	(一九)	

愛知教育

四月號

目次

- | | | |
|------------------------------|------|-------------|
| 學問思辨行
教育に宗教を加味す
るさは何ぞや | (一) | 山村 敏行 |
| 私の信念 | (二) | 藤井健次郎 |
| 小學校教科書に現れ
たる短歌の研究 | (三) | 戸田 求 |
| 國定讀本に於ける生
命語の研究 | (四) | 堀尾 義根 |
| 國體觀念の調査と國
史教育 | (五) | 千秋小學校 |
| 感情移入の問題 | (六) | 三和第一小
學校 |
| 思潮小觀 | (七) | 榊原 省三 |
| 小學校に於ける郷土
調査 | (八) | 初等教育調
査部 |
| 生活記録愛に生きる | (九) | 山本 松美 |
| 明日の反古句稿 | (一〇) | |
| 教育時報 | (一一) | |
| 本會記事 | (一二) | |

愛知教育

五月號

目次

- 物我一如の心境 (一) 山村 敏行
空気が汚染及湿度と疲労との關係 (二) 大庭 士郎
現代教育の缺陷 (三) 戸田 求
小學校教科書に現れたる短歌の研究 (三二) 堀尾 義根
國定讀本に於ける生命語の研究 (三八) 千秋小學校
修正尋常小學地理附圖を見る (三七) 小柳津 鏡
感情移入の問題 (四八) 榊原 省三
思潮小觀 (五九)
アメリカ黄金國 (六二) 伊藤 重信
明日の反古旬稿 (六六)
教育時報 (六七)
本會記事 (七三)

愛知教育

號 月 六

目 次

ある日のできごと	(一)	山村 敏行
文章の考察及作文教授	(二)	市川 寛
純粹性による教育の概念	(三)	早川 忠雄
小學校教科書に現れたる短歌の研究	(四)	堀尾 義根
國語讀本に於ける生命語の研究	(五)	千秋小學校
方形ドッチボールの指導記録	(六)	神谷 爲吉
感情移入の問題	(七)	榊原 省三
思湖小觀	(八)	
愛知縣金石文物語	(九)	大河内林次郎
明日反古句稿	(十)	
教育時報	(十一)	
本會記事	(十二)	

愛知教育

七 月 號

目 次

- 休暇課題 (一) 山村 敏行
文章の考察及作文教授 (三) 市川 寛
純粹性による教育の概念 (二六) 早川 忠雄
小學校教科書に現はれたる短歌の研究 (三四) 堀尾 義根
バステル畫教授につきて (三五) 原田 隆諦
音樂教育にける生命表現への革新 (三九) 山田 信義
思潮小觀 (五〇)
愛知縣金石文物誌 (五三) 大河内林次郎
田島の印象 (五六) 小柳津 鏡
明日反古稿 (六〇)
教育時報 (六四)
全國學校兒童生徒身長体軍胸圍平均 (七〇)
本會記事 (七一)
教員互助會記事 (七三)

愛知教育

(月八)號百五第

號人偉縣知愛

目次

五百號のはじめに (一) 山村 敏行
愛知縣偉人傳 記念文庫委員

一、勤王志士 (三)

二、政治家 (三七)

三、武家 (三三)

四、學者教育家 (六四)

五、宗教家 (八〇)

六、篤行家 (一〇〇)

七、社會事業家 (一五〇)

八、文藝家 (一五五)

九、藝術家 (一八四)

本會懷舊談 (二〇三)

水谷 清

堀内 文吉

城山 生

枝德 二

教育時報
本會記事

(三〇九)
(三二三)

愛知教育

九 月 號

目次

自然科學の教育	(一七)	山村 敏行
文章の考察及作文教授	(二三)	市川 寛
中等學校生徒の信教に關する研究	(二六)	市村 典市
國語讀本に於ける生命語の研究	(三六)	千秋小學校
「地質學と愛知縣」を推奨す	(三五)	豊島 松治
新しい俳句の鑑賞と創作	(三九)	原田 貞次
思潮小觀	(四六)	
菅江眞澄翁	(四九)	
ヤレキ一ガール	(五八)	村井 良八
明日の反古句稿	(六四)	
教育時報	(六六)	
本會記事	(六七)	
互助會記事	(六七)	

愛知教育

十月號

目次

教化總動員と同題	(一)	山村敏行
文章の考察と作文教授	(二)	市川寛
本縣中等學校圖書教授視察報告	(三)	板倉替治
生活と政策に即した地理教授	(四)	豊島松治
教育映畫についての一經驗	(五)	河島倭喜次
井戸爆發事件と理科教授	(六)	淺井司佳次
新刊紹介	(七)	
思潮小觀	(八)	
菅江眞澄翁	(九)	村非良八
南支滿鮮視察日記	(十)	玉置文平
		尾頭繁
		中島吉雄
明日の反古旬稿	(十一)	
教育時報	(十二)	
本會記事	(十三)	

愛知教育

號 月 一 十

目 次

- | | | |
|--------------------|------|--------|
| 固有文化と學校体育 | (一) | 山村敏行 |
| 學級經營論 | (二) | 北澤種一 |
| 純粹性による教育の
概念 | (四) | 早川忠雄 |
| 國語讀本に於ける生
命語の研究 | (三五) | 千秋小學校 |
| 讀方教育に對する一
考察 | (三三) | 廣瀬綱太郎 |
| 思潮小觀 | (三八) | |
| 菅江眞澄翁 | (四一) | 村井良八 |
| 南支滿鮮視察日記 | (五三) | 玉置文平 |
| | | 尾頭 繁 |
| | | 中島吉雄 |
| 愛知縣金石文物語 | (五八) | 大河内林次郎 |
| 明日反古旬稿 | (六二) | |
| 教育時報 | (六三) | |
| 本會記事 | (六七) | |
| 教員互助會記事 | (六八) | |

愛知教育

十二月號

目次

道徳年齢	(一)	山村敏行
學級經營論	(三)	北澤種一
成績考査の教育的意義	(五)	小西周三
國語讀本に於ける生命語の研究	(二一)	千秋小學校
「教訓」を語る	(二八)	河島倭喜次
讚方の學習指導	(三三)	野田重一
思潮小觀	(四一)	
三河武士の興國的精神	(四四)	石田利作
南支滿鮮視察日記	(五〇)	玉置文平
		尾頭繁
		中島吉雄
		伊藤重信
北米の教育行政	(五九)	天野榮十郎
對歐無線電信の撮要	(六三)	補習教育
實業補習學校に於ける郷土産業調査要項	(六四)	調査部
明日反古旬稿	(六七)	
教育時報	(六八)	
本會記事	(七一)	

愛知教育

臨 時 增 刊

教

化

運

動

目 次

教化運動號のはじめに

國體闡明

大和民族の傳統的精神文化の由來

及び其中心思想(三)

渡邊龍聖

生活改善

農家醫所改善案(三) 社會教育調査部

懸賞論文

わが郷土に於ける教化運動の具體案

其一(三六)

江坂慎二

其二(四一)

虛思生

其三(四八)

佐野芳男

其四(五三)

牧野兼雄

其五(五八)

原田生

私の生活改善

其一(六四)

寺田柳一

其二(六七)

時任一成

其三(七〇)

芳翠生

其四(七三)

白井秀雄